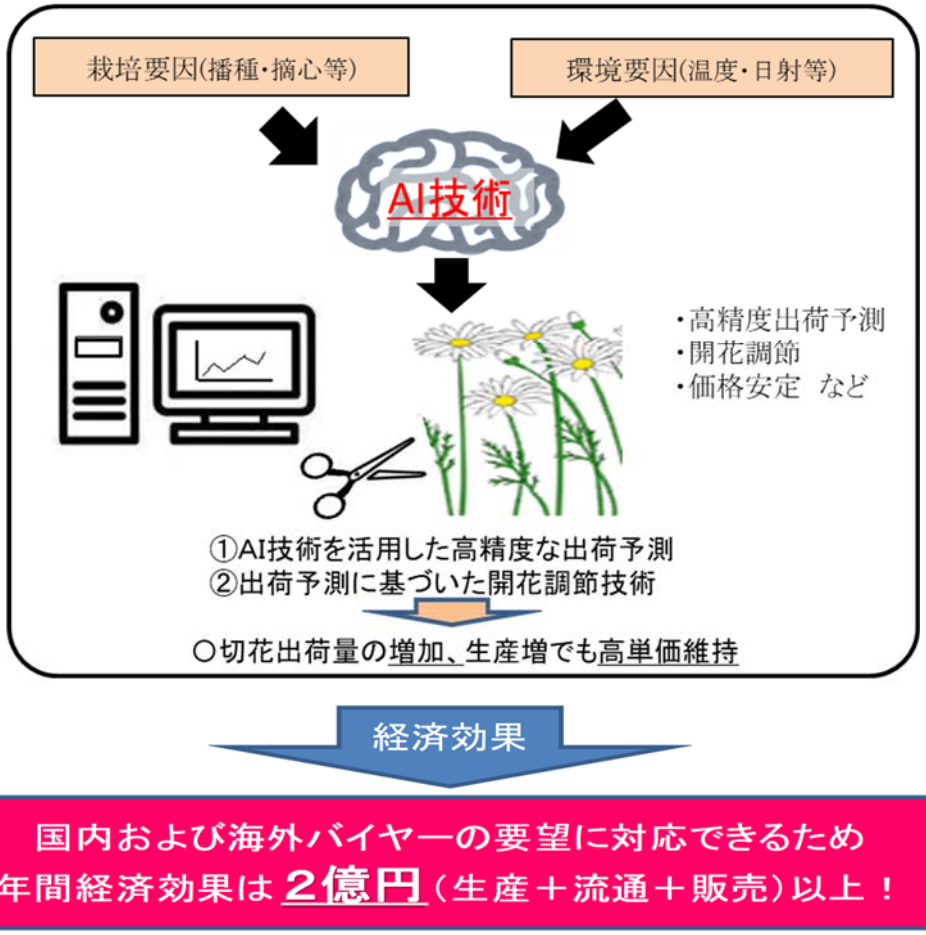
切花フランネルフラワーの出荷予測･開花調節技術の開発

〇実施期間：令和４　～　６年度
〇担当部署：花き部
〇区　　分：プロジェクト研究
〇研究内容

フランネルフラワーの輸出に向け、生産増と収益の安定を図るには、海外バイヤーの要望である計画生産および周年化への対応が必須で、これを実現する「新しい栽培暦」が必要となります。

そのためには、正確な出荷予測技術が不可欠で、フランネルの場合、①生育量、②温度等の気象環境が開花に影響を及ぼしますが、これらの要因を融合した開花時期の予測技術は無く、また、予測精度を高めるには、各ほ場の遮光や換気条件の違いによる補正も必要です。

そこで、蓄積したデータを元にクラウド型AIを利用して出荷予測システムを構築するとともに、出荷予測を利用した開花調節技術も検討し、出荷調整が可能となる精度の高い予測システムを構築するとともにIoTを活用して手軽に分かり易く情報を入手できる支援モデルの構築を目指します。